JFRの
サステナビリティ経営JFRの
マテリアリティ

脱炭素社会の実現

サーキュラー・
エコノミーの推進サプライチェーン
全体のマネジメントダイバーシティ&
インクルージョンの推進ワーク・ライフ・
インテグレーションの実現お客様の健康・安全・
安心な暮らしの実現

地域社会との共生

事業会社の
サステナビリティの取り組み

リスクマネジメント

社外からの評価

サステナビリティ
データ集

→ 柔軟な働き方による生産性向上を目指して 従業員とその家族のWell-Being Lifeの実現

従業員とその家族の
Well-Being Life

2030年 KGI

多様性と柔軟性を実現する未来に向けた 新しい働き方による従業員とその家族の Well-Beingの実現

私たちは、ニューノーマル時代の新しい働き方として、多様性と柔軟性をキーワードにした働き方を促進し、同時に心身の健康を保ちます。

これにより、従業員と家族のWell-Beingを実現し、組織の生産性向上につなげます。

背景と 当社の考え方

ITの進化や、仕事と育児・介護を両立する人の増加、新型コロナウイルス感染症の影響により、働き方が多様化しています。JFRグループは、マテリアリティを「ワーク・ライフ・インテグレーションの実現」に進化させ、従業員が仕事と生活の双方を充実させることに取り組み、企業の生産性向上につなげます。

2030年 KPI

- 育児・介護離職率0%
- 育児休職取得率100%
- いつでもどこでも働ける組織による生産性の向上
- 従業員満足度80%

2030年 KPI達成に向けた 取り組み策

- 育児・介護の制度整備と柔軟な運用
- 短期間育児休職制度(有給)の導入企業拡大
- 男性育児休職取得促進の仕組み構築
- 残業削減、有給休暇取得促進
- テレワーク制度の拡大
- 従業員満足度調査の設計・実施

ワーク・ライフ・ インテグレーションの実現